

E-Mail : [taniyama-cc@lagoonne.jp](mailto:taniyama-cc@lagoonne.jp) URL: <http://www5.ocn.ne.jp~tvcc/>

発行人：頭島光神父 編集委員：上原敏子、上釜照美、徳永珠美

## 主の降誕を迎えて

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島神父



【カトリック 谷山教会  
祭壇 タペストリー】

いよいよ待降節に入りました。今年からまた新しいサイクルに戻ってA年から始まります。ミサ典礼文も大きく変わってミサへの参加の仕方も積極的になれるのかと思いますが、いかがでしょうか。ミサ聖祭そのものについて少し考え直す機会が持てたなと感じて下されば、幸いです。また少しでもこれが信仰の糧、宣教の種となれば大きな成長ではないでしょうか。さて、2022年も今月で終わります。この一年は勿論、ここ数年にかけてコロナウイルスにはすっかり振り回されました。しかし、だからと言って、私たちの信仰には何のためらいも疑念もありません。今年もまた、この主のご降誕を、新たに恵みの内に受け取り直し、主の来臨の神秘について黙想してみましょう。

### ◆ 神のお告げ

天使は神のみことばのメッセンジャーです。常にみことばを携えて、様々な方法で、私たちに喜びの知らせを告げる使命を帯びています。言い換えれば、わたしたちは福音の受信者なのです。その最初の受信者となってくれたのがマリア様でした。ナザレの町の乙女マリア様のところに遣わされた天使ガブリエルの声を聴き、自分が主の婢として神の子イエスを生むなんて信じられないことでした。「どうして、そんなことがあり得まじょうか」と聞き返すほどでした。しかし、マリアの素直な心はこの天使の言葉を神のみことばとして受けることを良しとされたのです。

### ◆ 眠りから覚める

眠りから覚めるとき、それは回心の時でもあります。神のみことばに自分を合わせて生きることです。その先駆者ともいう方がマリアの夫ヨセフ様です。彼も同じく天使から夢でお告げを聞かされこれに聞き従い、マリアと幼子連れてエジプトに避難するのです。ヨセフは自分の思いや考えを捨てて、神のみことばに従い、そのみ声に聞くことを良しとした最初の人です。神の御手にすべてを委ねる、そんなことのできる聡明な人、それがヨセフでした。聖家族の保護者となるべく生まれたと目覚めて悟り、生涯を生き抜いたヨセフ様。彼こそ、真に正しい人、つまり義人なのです。

### ◆ 旅に出る

マリア様も、ヨセフ様も、神の言葉を聞いて、旅に出かけた人です。マリアはエリザベトおばさんのところに行き、お産のお手伝いのために出かけました。ヨセフは、母マリアと幼子を守るため、エジプトへと旅立ち、生活のために再びナザレへと長い旅を続けました。旅に出る、それは自分のためではありません。他者のため、誰かの利益のために自分を捧げる旅なのです。しかも、神から呼び出されての旅です。自分から喜んで旅に出るのではなく、誰かのために、自分から外に出向いていくのです。言い換えれば、他者の利益のために自分を変えられる人だけに与えられた神の恵みと言えるでしょう。この旅の実りは、他者のために尽くす喜びにあるのです。

### ◆ 限りない愛

イエスの生き方は、他者のためにどれくらい自分を捧げ切ることができるか、その愛の姿にあります。それは十字架の上に輝きわたっています。私たちは十字架を見る度に、その崇高さに言葉が見つかりません。このイエスの生き方を見ると、そこには他者のため小さくなったイエスのお姿しか見えません。愛は限りなくとしえに、この言葉はイエスのためにあります。幼子イエスは《白い衣に包まれ飼葉桶のなかに》のみ見出します。意味は、私たちの主イエス様は、私たちが人のために生きる者となるために、小さき者、貧しい者、謙遜な者となって、愛を告げてくださった、ということなのです。

12日 グアダルペの聖母



1531年12月9日、メキシコのグアダルペで、ミサに行く途中だった55歳のファン・ディエゴというインディオに、聖母マリアが現れた。聖母マリアは、ディエゴに、彼女が出現したこの場所に大聖堂を建設するよう司教に求めるように頼まれた。彼が、このことを司教に話すと、司教は、聖母にそのしるしを残してもらおうと言った。

12月12日の早朝、再び聖母の出現を受けたディエゴは、聖母にしるしを残して下さるように願った。すると聖母

は彼に、バラの花を集めて司教のもとに持って行くように言われた。そこは岩の多い土地で、しかも冬であったためバラなど咲いているはずはなかった。しかし、ディエゴはその言葉に従った。すると、そこには本当に、美しいバラが咲いていた。

ディエゴは、そのバラを折り、着ていた外套に大切に包んで司教のところへ持って行った。司教はそのバラを包んだ外套を見て驚いた。その外套には、美しい聖母の姿が写されていたのである。それは、出現された時と同じ姿であった。

現在、聖母が出現された丘には、聖母マリアにささげられた美しい大聖堂が建っている。1754年、グアダルペの聖母マリアは、教皇ベネディクト14世によってメキシコの保護者とされ12月12日にその祝日が定められた。

26日 聖ステファノ殉教者 (祝日)

キリスト教最初の殉教者といわれるステファノは、ギリシャ語を話すユダヤ人であった。イエス・キリストが昇天されてから数年がたち、キリスト信徒が増えていたころ、ギリシャ語を話すユダヤ人信徒たちから、ヘブライ語を話すユダヤ人信徒に対する苦情がもち上がった。それは、彼らのやもめたちが教会からの配給を十分受けられないということであった。そこで、12使徒(イエス・キリストに選ばれた弟子)たちは、やもめたちへの



日用品を配給・監督し、使徒を補佐する7人を選んだ。ステファノはその1人であり、「信仰と聖霊に満ちた人」で、その活動は素晴らしいものだった(使徒行録6~7章参照)。しかしキリスト教に反対する人びとは、ステファノを憎み、彼が神殿を破壊しようとしているという偽りの罪を着せ、告訴して彼を衆議会の裁判に連行した。ステファノは弁明し、イスラエルの救いの歴史に対して人びとが神にしてきた過ち、そして今のイスラエルの人も救い主である神を裏切り、死に至らしめたことを堂々と述べた。それを聞いた議員たちは怒り、ステファノを冒とく者として石打ちの刑にした。その刑に賛同した人びとの中に、後に異邦人の使徒となるサウロ(使徒聖パウロ)がいた。ステファノは、石打ちに遭いながらも、「主よ、この罪を彼らに負わせないでください」と言って眠りについた。ステファノという名は、ギリシャ語で「冠」という意味であり、その名にふさわしくキリストの名のために殉教の冠を受けたのであった。

—女子パウロ会聖人カレンダーより—

# クリスマスに誰を待つ?

文・おおむらまりこ

『待つ』とは時が熟す、こと。  
『待つ』とは信頼、  
『待つ』とは希望、  
『待つ』とは忍耐、  
『待つ』とは愛、  
『待つ』とは人生、です。



生まれる前は 母に待たれ  
死ぬ前は 神を待つ

この世に生きること それは  
待つ 待たれることばかり

たとえ 誤解されたり 裏切られたり  
迷い 不安 孤独に苛まれても  
身を委ねて 待つ

…そんなあなたも 待たれている  
もっと大きな存在に

—クリスマスがやってくるより抜粋—

## 第2回 谷山教会「のみの市」

10月30日(日)9時ミサ後に谷山教会2回目の、『のみの市』が賑やかに開催されました。初回も大変好評でした。今回、出店は7ブースで収益は教会維持費補助として使用されます。



—クレメンスホールにて—

### 川内教会(メニヒ主任司祭)にて堅信式

レオ七右衛門祭のごミサの中、中野司教様司式により堅信式が行われました2022/11/13(日) 受堅者は谷山教会のモニカ・原口愛理沙さん。御主人と二人暮らし。自宅は、教会の近くで4班になります。宜しくお願い致します。



写真提供  
村山順子さん



土曜日の朗読奉仕者を募集しています。事務所まで。



# 2022年12月<ミサ典礼>の朗読及び先唱奉仕のお願い

## 主の平和

待降節に入りました。心の準備としての回心の恵みは、信仰に必要な糧です。ゆるしの秘跡を受けたい方はいつでも申し出て下さい。対応することができます。さて、新しいミサ典礼式文によるミサ聖祭も始まりました。慣れるまでは、できるだけ会衆用ミサ式次第を参照し、新しい応唱の言葉に慣れていくように努めましょう。自動的に、習慣的に「また司祭とともに」と言ってしまうのですが、私たちの信仰を証する場であるミサ典礼が、より豊かに、またより美しくなって、神を賛美し感謝することができますよう、祈りましょう。

尚、今後、ミサ典礼に関しては、新しいミサ曲は勿論のこと、主の祈り、奉献文の前の祈りなど、司祭と会衆の応唱して歌える部分は、少しずつ練習して歌っていきたいと思います。

また、コロナウィルス感染症対策では、今後も以下のように、待降節からクリスマス、そして年末年始に向けて変わることなく、続きます。宜しくご協力、願います。

◆ 受付での「検温、手指消毒及びマスク着用」遵守してください。

◆ 9時ミサの「聖堂入場制限無し」。尚、泣部屋は子ども連れのご家族に割り当てます。

◆ 天窓の二カ所「開放による換気及び空調調節」これまで通り状況に合わせて行います。

◆ 聖体拝領のときは、できるだけ「1列に並び」、ゆっくりお進みください。

<12月のミサ典礼の朗読先唱の奉仕は、以下の通りです。よろしく願います。>

◇12月4日 待降節第2主日	午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕	●6/7班
◇12月11日 待降節第3主日	午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕	●8/9班
◇12月18日 待降節第4主日	午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕	●10班
◇12月25日 主の降誕の祭日	午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕	●1班
◇新年元旦 神の母聖マリア	午前10時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕	●2/3班

★ミサ典礼が新しい式文で始まりました。幾つか気づいた点及び注意点があります。一つは「また司祭とともに」とついてきてしまうことです。気を付けましょう。次に、信仰宣言の時、司祭が自席から立ち上がったら信徒の皆様も立ちましょう。その後、司祭は朗読台に進み信仰宣言が始まります。信徒の皆さんも即応できるよう整えましょう。3つめは奉納祈願が始まる前、信徒の皆様は立って、「神の栄光と賛美のため…」と応唱していきます。最後に平和のあいさつの前の祈りのとき、司祭が「…教会に平和と一致をお与えください」唱えます。ここではなく「あなたの…世々とこしえに」と祈るので、そこで会衆は「アーメン」と答えます。お間違いないようお願いいたします。その他にも、色々応答や動きでぎくしゃくとはいいますが、少しずつ意識して直していけるよう、宜しく願います。

主任司祭 トマス頭島光神父

## 唐湊墓地追悼合同ミサ

中野裕明司教様司式にてミサ  
炎天下の中ミサは行われた。  
司教様のお説教が分かり易く、健康志向の昨今、とても興味深い話でした。「私達の体は、60兆個の細胞からできている。古くなった細胞は死んで、また新しく生まれ変わる。死んだ細胞が残ってしまうと癌になる。癌の原因はまだ解っていないが、ストレスとも言われている。ストレスを溜めないように、毎日楽しく過ごしたらいいでしょう。特に笑う事がいいそうですよ。」と。又、お坊さんとの会話が幽霊と蛇の話も面白く、あちこちで笑いが漏れていた。ミサ後は、清掃したお墓で故人の永遠の安息を願って祈りを捧げた。  
上原敏子記

2022年11月6日(日)  
14時～



令和4年(2022年)谷山教会12月の予定と祝日表(12月01日～12月31日)

日 時			典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会
1日	木	6:30	朝ミサ	18:30～典礼委員会		
2日	金	19:00	初金ミサ			
3日	土	祝日 19:00	日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭 待降節第2主日のミサ		⑥⑦	
4日	日	6:30&9:00	待降節第2主日/ミサ後・ワークショップ11:30まで * 宣教地召命促進の日		⑥⑦	
5日	月	6:30	朝ミサ			
6日	火	6:30	朝ミサ			
7日	水	記念日 19:00	聖アンプロジオ司教教会博士 召命ミサ < 求道者勉強会VIIシーズン > 7			
8日	木	祭日 6:30	無原罪の聖マリア 朝ミサ			
9日	金	6:30	朝ミサ			
10日	土	19:00	待降節第3主日のミサ		⑧⑨	
11日	日	6:30&9:00	待降節第3主日	15:00～教会役員会	⑧⑨	
12日	月	6:30	朝ミサ			
13日	火	記念日 6:30	聖ルチアおとめ殉教者 朝ミサ			
14日	水	記念日 19:00	聖ヨハネ(十字架の)司教教会博士 召命ミサ			
15日	木	6:30	朝ミサ			
16日	金	6:30	朝ミサ			
17日	土	19:00	待降節第4主日のミサ	司牧評議会設営10班	⑩	
18日	日	6:30&9:00	待降節第4主日/ミサ後司牧評議会/コミチウム14:00～ 書籍その他販売(パウロ修道会)9時ミサ前後		⑩	
19日	月	6:30	朝ミサ			
20日	火	6:30	朝ミサ			
21日	水	19:00	召命ミサ < 求道者勉強会VIIシーズン > 8			
22日	木	6:30	朝ミサ			
23日	金	6:30	朝ミサ			
24日	土	19:00	クリスマス聖夜ミサ/18:00～ハンドベルの演奏があります。	クリスマスイブ	①	
25日	日	祭日 6:30 10:00	クリスマス早朝ミサ // // 日中ミサ 主の降誕	Merry Xmas 	①	
26日	月	祝日 6:30	聖ステファノ殉教者 朝ミサ			
27日	火	祝日 6:30	聖ヨハネ使徒福音記者 朝ミサ	* 主任司祭午後から留守		
28日	水	祝日	幼子殉教者 召命ミサなし	* 主任司祭、黙想休暇のため		
29日	木		朝ミサなし	ミサなし。28、29日		
30日	金	祝日 19:00	聖家族 感謝のミサ			
31日	土		夕ミサはありません	大晦日	②③	
1日	日	祭日 0:00 10:00	神の母聖マリア 新年のミサ 新年のミサ/成人者の祝福	* 世界平和の日 * 14:00～ベトナム人共同体ミサ(アン神父) 令和5年元旦	②③	
2日	月	記念日 6:30	聖バジリオ・聖グレゴリオ(ナジアンズ) 朝ミサ			

今月の行事当番班は6・7班です。

ロザリオの祈り	毎週火曜日 10:00～	6, 13, 20, 27日
レジオ・マリエ	毎週水曜日 14:00～	7, 14, 21, 28日
聖書と教理-Ⅱ	毎週金曜日 10:00～12:00	9, 16, 23, 日